

TAKEYAMA

竹山 NEWS

No. 67
竹山NEWS
2025年
9月号

ヒヤリハットなこと、
ありませんか？
金属加工ナビ 
恒例！竹山会
間違い探しで脳トレ



朝晩は秋の気配を感じるようになり、すばらしい季節の気持ちを感じる
噴き出しました。いつも竹山鉄工所をご愛顧いただき誠に有難うございます。

9月はお待ちを切る皆様、新たに目標に向けて歩み始めの月です。
私たちは「クリーン・山」など社会への発信を強化しながら、日々取り組みで新しい想いや工夫を取り入れています。

これからも、変化と恐れず挑戦を続けて、お客様に信頼される会社
であり続ければより多くお頼み申します。

今月もどうぞよろしくお願い申します。有限公司竹山鉄工所
代表取締役 竹山直太郎

9月に入っても、工場内の温度はかなり高温になります。
暑い中での作業は、集中力が低下しやすくなります…



そんなときこそ！



ヒヤリハット

を防ぎましょう！！ 危なかった…

日常の作業に潜むリスクを明らかにすることは、安全管理の質を向上させるうえで非常に重要になります。

製造業でよく見られるヒヤリハット事例をいくつかのカテゴリーに分けて挙げてみます。

※ヒヤリハット事例は竹山鉄工所内で、実際に起きたことではありません。
製造業でよくある例を取り上げました。

【機械・設備・作業環境に起因するヒヤリハット】

特徴：機械そのものの不備や作業環境の整備不足により発生するもの。

- プレス機のスイッチ誤作動
⇒ 袖が当たって意図せず作動
- グラインダー使用時の火花飛散
⇒ 可燃物へ飛びそうになった
- フォークリフト後進時の死角
⇒ クラクション未使用で接触寸前
- 床に落ちた切粉で滑りかけた
⇒ 清掃前に足を滑らせそうになった
- 照明が暗くて表示が見えなかった
⇒ 製品番号の読み間違いの恐れ
- 換気不十分で溶接ヒューム吸引の恐れ
⇒ 健康被害リスクあり
- パレットの積載バランスが悪く荷崩れしかけた
⇒ 荷物の落下未遂

【作業手順・管理ミスに起因するヒヤリハット】

特徴：手順の省略や管理の不徹底によって発生するもの。

- 作業指示書の見落とし
⇒ 古い仕様で加工しかけた
- 未確認で重い物を持ち上げた
⇒ 腰を痛めそうになった
- 声かけなしで玉掛け作業開始
⇒ 相手が動き出していた可能性あり
- 確認不足で別工程の部品を加工しかけた
⇒ 品番確認を省略
- 玉掛け時の合図ミス
⇒ 誤った方向に吊り荷が動いた
- 誤品を積載
⇒ ラベルミスで違う製品を積載しそうになった

【人的ミス・行動に起因するヒヤリハット】

特徴：作業者本人の不注意や体調不良が引き金となるもの。

- 保護具未着用で作業開始
⇒ **ゴーグルを忘れて作業しそうになった**
 - 夜勤明けや睡眠不足で集中力が低下
- ⇒ **操作ミス寸前だったが周囲が気づいた**
 - 死角に人がいた状態でリフト後退
- ⇒ **周囲確認不足によるリスク発生**



【納品準備時・車両周辺でのヒヤリハット】

特徴：納品直前や積み込み作業中に起こる車両・製品取扱に関するヒヤリ。

- 不安定な荷物の落下
⇒ **パレットの積載バランスが悪く、荷物が倒れかけた**
 - 納品数が伝票と違っていた
- ⇒ **照合・点検不足**

これらのヒヤリハット事例は、朝礼やKY（危険予知）活動で共有し、具体的な対策に落とし込むことで、重大事故の未然防止に繋がります。「ヒヤリハット事案」を記録したり、すぐに改善できるポイントを参考にしたりし、ヒヤリハットを防ぎましょう！

ヒヤリハット対策 | 改善ポイント例

① 作業環境の整備

- 滑り防止対策：切粉や油が出る場所にマット・テープ設置
- 照明強化：表示や作業エリアの視認性アップ
- 換気強化：溶接ヒュームなどの吸引防止

② 作業手順の見直し

- KY活動の定着：朝礼で3分間の危険予知共有
- 二重確認ルール：指差し呼称・声かけの徹底（例：玉掛け）
- 標準作業手順書（SOP）整備：写真付きで明確に

③ 教育・訓練の強化

- 半年ごとの安全教育：訓練・確認テストで再認識
- 積載・リフト訓練：現場に即した実技で安全力UP

④ 報告・改善の仕組み化（PDCA）

- ヒヤリハット報告書の作成・活用
(件名／日時／内容／要因／再発防止策を記録)
- 安全ミーティングを実施、共有
- 積み荷写真の記録：納品前に撮影し、万一の証拠にも





ヒヤリハット防止用チェックリスト

ヒヤリハットを防ぐには、日頃からの仕組みや習慣、意識が必要になります。
このチェックリストをぜひご活用ください。

【作業環境】

- 切粉・油などで滑りやすいものが床にないか
- 照明は十分で、表示や品番が見やすいか
- 換気は適切に行われているか（ヒュームや粉塵対策）

【設備・機械】

- 機械・工具の始業前点検を実施したか
- 非常停止スイッチは正常に動作するか
- 防護カバー・安全装置は正しく装着されているか

【作業手順】

- 作業指示書・仕様書は最新か（誤品・誤工程防止）
- 玉掛けや積載作業で指差呼称・声掛けを行っているか
- 荷物の積み方・バランスに問題はないか
- 荷締め（ベルト・滑り止めなど）は確実にされているか

【個人の行動】

- ヘルメット・手袋・ゴーグルなど保護具を着用しているか
- 疲労・眠気・体調不良の自覚がある場合は申し出ているか
- 作業中に「慣れ」や「油断」による省略行為はないか

【チーム連携・周囲の安全】

- 周囲に人がいる場合は必ず声掛けをしているか
- フォークリフトや車両周辺の安全を確認したか
- 誘導員との合図・指示は明確に行われたか

【記録・改善】

- ヒヤリハットを見た・感じた場合はすぐに共有しているか
- 納品・積載前に写真記録を撮影しているか
- 毎月の安全ミーティングで改善案を出しているか

事故ゼロで、よりよいものづくりをしましょう！



かなえちゃん

竹山鉄工所の 金属加工ナビ



★ステンレス加工のことなら、竹山鉄工所におまかせください★

「ステンレス」

キッチンや医療機器、建材から車両部品まで、便利で豊かな毎日の中に必ず存在しています。成分の違い、熱処理の有無、組織構造の違いによって、数多くの種類に細かく分類されており、それぞれに個性があります。

竹山鉄工所では、そんなステンレス一つひとつの特性を見極め、最適な加工方法を選定しています。特徴として加工硬化が強い・延性が高い・溶接性が良い・焼入れ硬化しないといった性質があります。そのため、加工法ごとにポイントを押さえる必要があります。主な加工方法は、以下6つです。

1.切断加工 レーザー切断／ウォータージェット切断／シャーリング

2.曲げ・形成 スプリングバック大きめ（軟鋼より戻りやすい）

3.切削・穴あけ 加工硬化しやすいので、鋭い工具＋十分な切込みが必須

4.溶接 TIG溶接が主流。外観・精度が良い。

5.表面仕上げ 電解研磨で光沢＋耐食性を向上。

6.熱処理 SUS304は焼入れ硬化しないが、固溶化熱処理（1050°C前後→急冷）で加工硬化をリセットし延性を回復可能。

用途（例：屋外の構造物・食品機械・装飾パネルなど）が判明していると、より具体的な加工方法をご案内できます。詳しくは、弊社までお問い合わせください。



◆目的ごとの加工方法と具体例◆

装飾や外観仕上げを重視する場合

最適方法：研磨（ヘアライン、鏡面）、電解研磨

- 建物の外装パネル（SUS304HL仕上げ）
- 高級厨房のワークテーブル（鏡面仕上げ）

食品・医療用で清浄性が重要な場合

最適方法：電解研磨＋不動態化処理

- ビール醸造タンクの内面（電解研磨＋不動態化）
- 手術器具（電解研磨で光沢・殺菌性UP）

プロの技が光るステンレスの溶接には、

◆正確な知識

◆豊富な経験

◆繊細な手元感覚

が必要不可欠なんです。

私たち竹山鉄工所では、

一つひとつの材料特性に合わせ、TIG・MIG・スポットなど最適な溶接方法を選定し、

お客様に強くて 美しい ステンレス製品をお届けしています。

楽しんで～♪



スイカ割りをしたよ



個が共鳴するチームへ。

会話が花ひらく「竹山会」BBQ

先日、竹山会BBQを開催しました。

今回が初めての「全社員そろってのバーベキュー」でしたが、
普段の仕事場では見られない笑顔や
交流があふれる時間となりました。

特に印象的だったのは、

誰からの指示がなくても、一人ひとりが自然と机を拭いたり、
皿を準備したりと、まとまった動きをしていました。
その姿に、日ごろのチームワークの積み重ねが表れているようで、
とても感動しました。



こうした社内での交流が

仕事の現場でも息を合わせる力につながり、
最終的にはお客様へのより良い価値提供に、
結びつく信じています。

これからも仲間同士のつながりを大切にし、
日々成長していきたいと思います。



かってプレゼント まちがいマガジン



上下の絵の違いを探して下さい！
間違いは10個です



第66回 間違い探しの答え合わせ



たけぞう

先月号の答えは分かりましたか？
今月号もチャレンジしてみてくださいね！
10個見つけたらいいことあるかも
竹山鉄工所スタッフまでお声がけください！

編集室より

今月はヒヤリハットについて特集いたしました。チェックリストは、ページを切り取って使っていただくのをお勧めします。
まだまだ暑さが続きます！お身体にお気をつけてくださいね。



ホームページ



フェイスブック

〒431-0202
静岡県浜松市中央区坪井町4231
TEL 053-448-2006
FAX 053-449-4526

